

エネルギー起源 CO₂ 及び非エネルギー起源 CO₂ の削減効果算出のための勉強会

1. 開催趣旨

「脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」の重要な目的の一つにエネルギー起源 CO₂ 排出量を削減することがあります。

この度、エネルギー起源 CO₂ 及び非エネルギー起源 CO₂ の削減効果算出のための勉強会を開催することといたしました。

参加を希望される場合には、参加申込用紙にご記入いただき、2021年10月27日（水）までに、メールにて事務局までご提出いただきますようよろしくお願いいたします。

2. 開催時期

2021年11月2日（火） 13時00分～17時10分（10分休憩を2回含む）
座学100分、演習40分、解説40分、質疑50分

3. 開催方法

会場（アットビジネスセンター東京駅八重洲通り604号室）及びZoomによるオンライン併用

4. 対象事業者

間接補助事業者、委託事業者、一般事業者

5. 勉強会の内容

1) 講師：東京大学 未来ビジョン研究センター 准教授 菊池 康紀 氏

2) 座学の内容

○エネルギー起源 CO₂ 及び非エネルギー起源 CO₂ について

○エネルギー起源 CO₂ 及び非エネルギー起源 CO₂ 算定にあたっての留意事項

- ・フォアグラウンドデータ及びバックグラウンドデータの設定
- ・フローのバウンダリーの整合
- ・実証で計測すべきデータ

○エネルギー起源 CO₂ 及び非エネルギー起源 CO₂ 算定の事例

3) 演習問題の例

○バイオ由来PEを焼却処理したときに発生するCO₂はどのように算定できるか、説明せよ。

○従来は焼却処理されていたPET樹脂をマテリアルリサイクルにより長繊維として再資源化したときに変化するCO₂の発生について、エネ起・非エネ起に分けて思いつく限り挙げよ。

4) 解説

5) 質疑応答

以上